

# 群馬県の財政状況



平成24年10月

群馬県総務部財政課



## 日本で最初の官営器械製糸工場[富岡製糸場]

群馬県では、富岡製糸場と絹産業遺産(蚕糸・製糸・流通)等の文化財をユネスコの世界遺産に登録することを目指しています。



富岡製糸場と絹産業遺産群  
世界遺産へ



# 目次

## Section1. 県の概要、経済の状況

|                        |   |
|------------------------|---|
| 群馬県の人口と強い経済            | 3 |
| 東北～九州、太平洋～日本海を結ぶ交通の結節点 | 4 |
| 群馬県の産業構造               | 5 |
| 群馬県の恵まれた気象条件           | 6 |
| 地震が少ない群馬県              | 7 |
| 群馬県の魅力あふれる観光資源         | 8 |
| 県政トピックス『富岡製糸場と絹産業遺産群』  | 9 |

## Section2. 財政状況と行政改革の取り組み

|                        |    |
|------------------------|----|
| 平成24年度群馬県当初予算          | 11 |
| 平成24年度一般会計当初予算(歳入)     | 12 |
| 平成24年度一般会計当初予算(歳出・性質別) | 13 |
| 普通会計の決算収支              | 14 |
| 普通会計決算(歳入)の推移          | 15 |
| 県税決算の推移(普通会計)          | 16 |
| 普通会計決算(歳出・性質別)の推移      | 17 |
| 公債費及び投資的経費の推移          | 18 |
| 県債新規発行額と残高の推移          | 19 |
| 積立基金の状況                | 20 |
| 行政改革の取り組み              | 21 |

## Section3. 主な財政指標の状況

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 財政健全化法に基づく財政指標の推移        | 23 |
| 将来負担比率と実質公債費比率(平成23年度決算) | 24 |
| 財政指標の推移                  | 25 |
| プライマリーバランスの推移(決算ベース)     | 26 |

## Section4. 公営企業・地方公社等について

|                    |    |
|--------------------|----|
| 公営企業会計の決算状況        | 28 |
| 地方三公社の決算状況(住宅供給公社) | 29 |
| 出資法人の状況            | 30 |

## Section5. 中期財政見通し

|               |    |
|---------------|----|
| 中期財政見通し(一般会計) | 32 |
|---------------|----|

## Section6. 市場公募債発行計画

|                 |    |
|-----------------|----|
| 平成24年度市場公募債発行計画 | 34 |
|-----------------|----|

|         |    |
|---------|----|
| お問い合わせ先 | 35 |
|---------|----|

## Section 1.

# 県の概要、経済の状況

- 人口規模は約200万人で中堅クラス。発達した交通網、安定した気候と自然災害の少なさ、長い歴史で築かれた基盤技術などで、工場立地件数は全国トップクラス
- 本州のほぼ中央、首都東京から約100kmに位置しており、アクセスの便が良い点も本県の魅力
- 豊富な水資源や首都圏に位置するなど有利な立地条件を活かした多彩で多様な農業が展開
- 関東一の地震が少ない県であり、地震災害のリスクが低い
- 温泉、自然、歴史遺産といった魅力あふれる観光資源が、人々を惹きつける
- 日本産業革命のシンボルとして、「富岡製糸場と絹産業遺産群」のユネスコ世界文化遺産登録を目指す(平成24年8月23日 政府のユネスコへの推薦が決定)



### [尾瀬国立公園]

国民的愛唱歌「夏の思い出」で全国に名を知られる国立公園です。





# 群馬県の人口と強い経済

- 人口規模は中堅クラスであるものの、工場立地件数は常に全国トップクラスであり、強い経済が特徴

工場立地件数 ➡ 33件

全国 第8位

(平成23年)

|    | H18年    | H19年    | H20年    | H21年   | H22年   | H23年   |
|----|---------|---------|---------|--------|--------|--------|
| 1位 | 兵庫県 115 | 静岡県 124 | 静岡県 144 | 兵庫県 54 | 群馬県 50 | 兵庫県 56 |
| 2位 | 群馬県 111 | 群馬県 98  | 兵庫県 102 | 愛知県 51 | 愛知県 47 | 愛知県 43 |
| 3位 | 静岡県 102 | 愛知県 98  | 愛知県 98  | 茨城県 50 | 兵庫県 44 | 静岡県 37 |
| 4位 | 愛知県 81  | 兵庫県 96  | 群馬県 83  | 群馬県 47 | 静岡県 41 | 埼玉県 36 |
| 5位 | 埼玉県 79  | 茨城県 92  | 茨城県 79  | 静岡県 44 | 茨城県 39 | 岐阜県 35 |
| 8位 |         |         |         |        |        | 群馬県 33 |

上期: 13件  
10位  
下期: 20件  
4位

人口 ➡ 200.1万人

全国 第18位

(平成23年10月1日)

生産年齢人口比率

➡ 62.5%

全国 第18位

(平成23年10月1日)

20年後(H42)の推計人口

➡ 1,776千人(減少率11.3%)

減少率が低い方から 全国 第16位

有効求人倍率 ➡ 1.04

全国 第8位

(平成24年8月)

1人当たり県民所得

➡ 2,535千円

全国 第25位

(平成21年度)

年間製造品出荷額

➡ 7兆5,268億円

全国 第15位

(平成22年度)

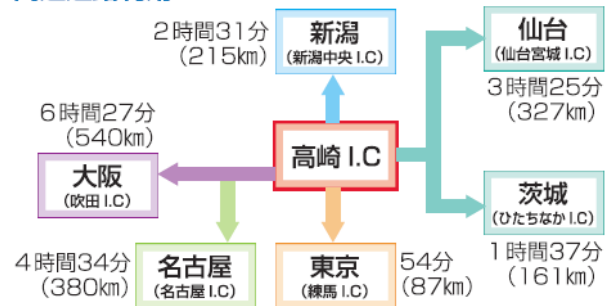


# 東北～九州、太平洋～日本海を結ぶ交通の結節点

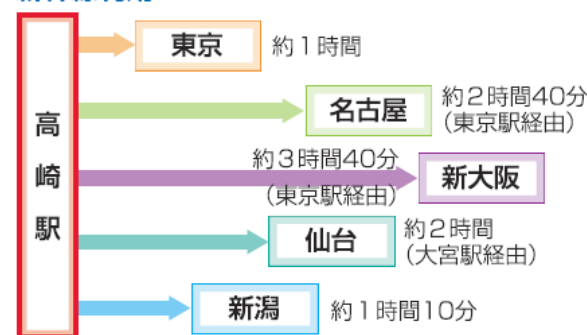
- 本州のほぼ中央、首都東京から約100kmに位置しており、アクセスの便が良い点も群馬県の魅力



## 高速道路利用



## 新幹線利用

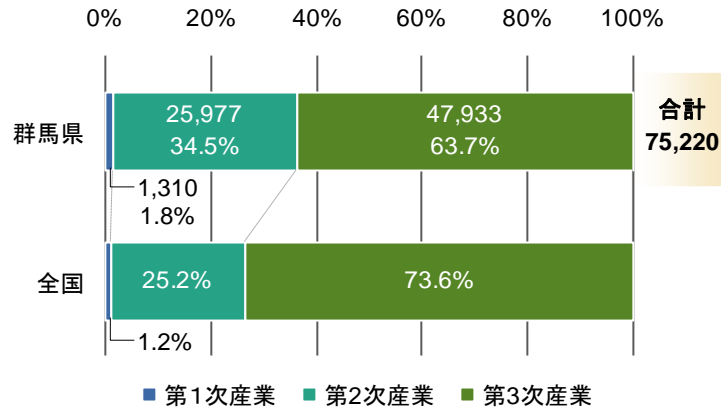




# 群馬県の産業構造

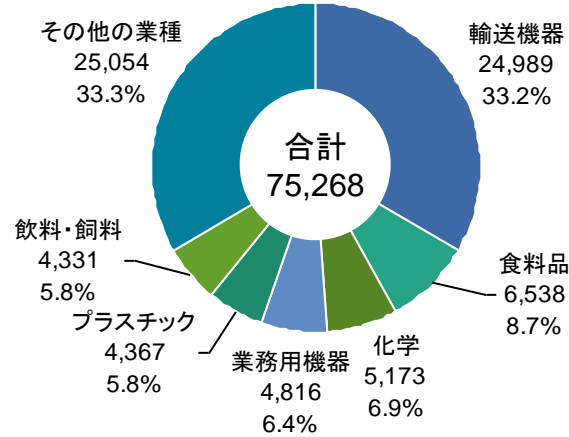
- 発達した交通網、安定した気候、自然災害の少なさ、長い歴史で築かれた基盤技術などで、工場立地件数は常に上位
- 豊富な水資源や首都圏に位置するなど有利な立地条件を活かした多彩で多様な農業が展開

## 経済活動別名目県内(国内)総生産 (億円、%)



出典：群馬県県民経済計算(H22年度速報値)、  
及び内閣府国民経済計算(2010年度確報)

## 製造品出荷額 (億円)



出典：H22年工業統計調査

## 主な県内立地企業

| 業種    | 企業名              |
|-------|------------------|
| 輸送機器  | 富士重工業            |
|       | 日野自動車            |
|       | ミツバ              |
|       | 日本発条             |
|       | カルソニックカンセイ       |
| 食料品   | ポッシュ             |
|       | 市光工業             |
|       | 山崎製パン            |
|       | ブルドックソース         |
|       | ハーゲンダッツ          |
| 業務用機器 | ダノンジャパン          |
|       | 日本ケロッグ           |
| 飲料・飼料 | キャノン電子           |
|       | 明治乳業             |
|       | サッポロビール<br>サントリー |

## 農業生産量全国順位(平成22年)

| 順位 | 品目      | 生産量(占有率)        |
|----|---------|-----------------|
| 1位 | こんにゃくいも | 61,900 t (96%)  |
|    | キャベツ    | 240,800 t (18%) |
| 2位 | きゅうり    | 58,600 t (10%)  |
|    | うめ      | 5,660 t (6%)    |
| 3位 | レタス     | 52,400 t (10%)  |
|    | ほうれんそう  | 20,000 t (7%)   |
|    | 生乳      | 258,464 t (3%)  |

出典：関東農政局前橋地域センター

## 製造品出荷額全国1位の製品

| 製品                           | 出荷額   |
|------------------------------|-------|
| コーヒー飲料(ポッカコーポレーション、サントリー など) | 781億円 |
| アイスクリーム(ハーゲンダッツなど)           | 438億円 |
| 冷凍装置(三洋電機、サンデンなど)            | 213億円 |
| 床板(パナソニック電工群馬 など)            | 192億円 |
| 空洞コンクリートブロック(エスビック など)       | 57億円  |

出典：H22年度工業統計調査

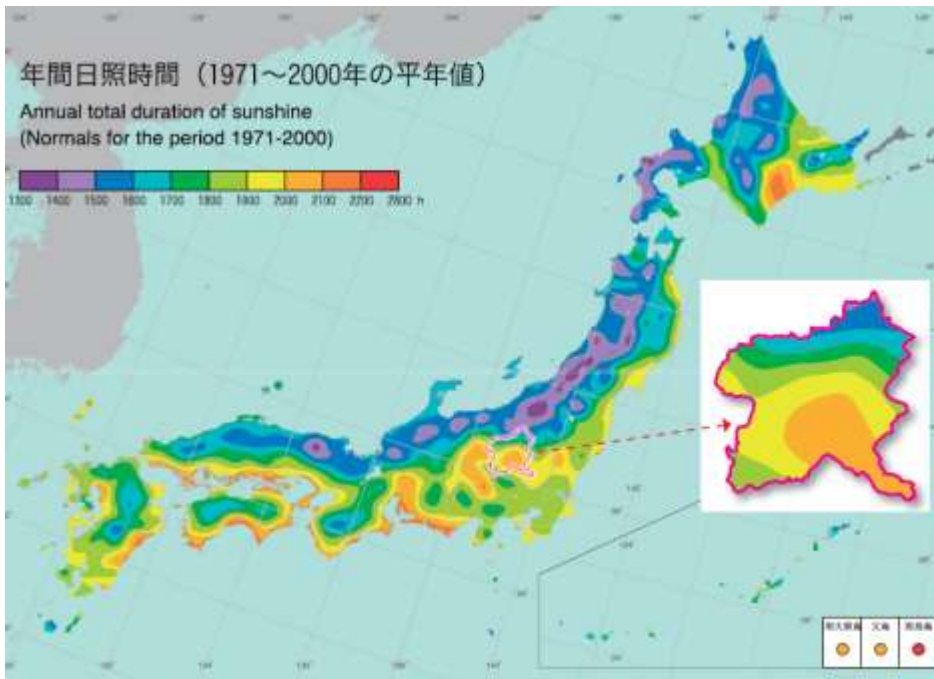




# 群馬県の恵まれた気象条件

- 平均日照時間が全国で上位に位置するなど恵まれた気象条件を有し、自然災害が少ない

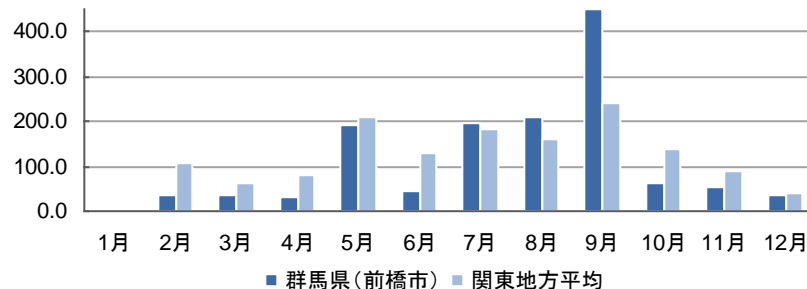
## 年間日照時間



- 群馬県は最近の30年間(1971~2000年)の平均日照時間が全国で上位に位置しています。冬期平野部は日照時間が長いことから、太陽熱を利用し様々な試みが普及しつつあります

## 降水量の月間合計値推移(2011年)

(mm)

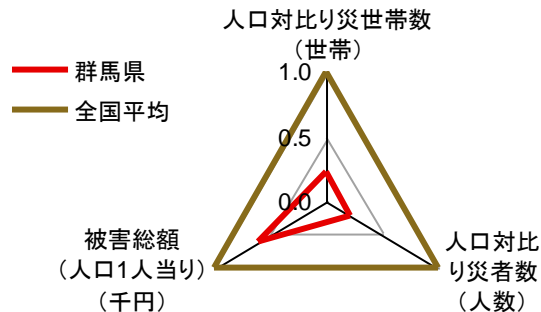


- 群馬県の平野部での冬期降雪は、年に数回程度です
- 冬期降水量は、関東地方の平均値と比較しても少なくなっています

注: 関東地方平均には、茨城県(水戸市)、栃木県(宇都宮市)、埼玉県(熊谷市)、千葉県(千葉市)、東京都(千代田区)、神奈川県(横浜市)の平均値を使用  
出典: 気象庁 気象統計情報

## 自然災害による被害状況

(全国平均を1とした割合)



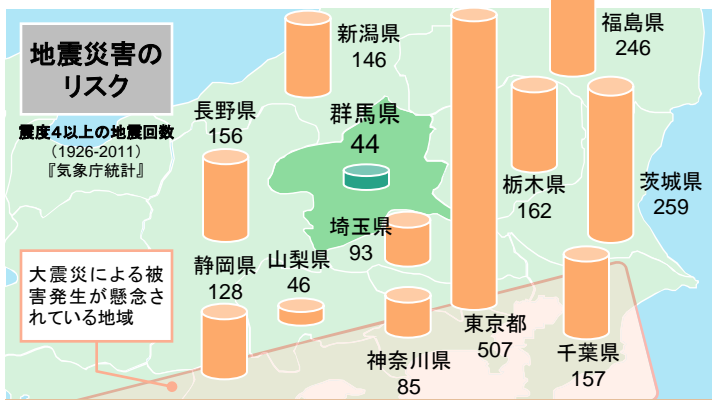
出典: 消防庁 消防白書 注: 平成18-22年の平均



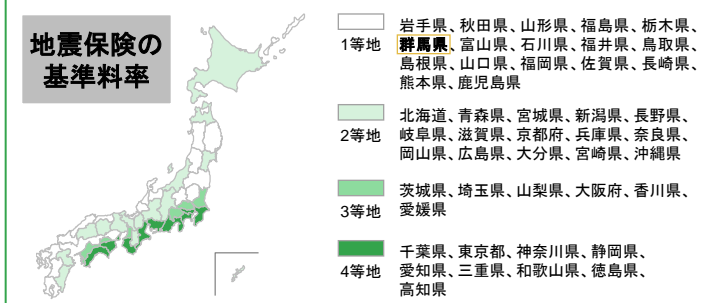
# 地震が少ない群馬県

- 関東一、地震が少ない県であり、地震災害のリスクが非常に低い
- 東日本大震災後の原子力発電所事故を受け、近隣地域で懸念される環境放射能水準も、関東一の低位で安定して推移

## 地震災害のリスク



## 地震保険の基準料率



● 地震保険基準料の算定を行う「損害保険料率算出機構」が、国立天文台編の「理科年表」に掲載されている過去500年間に発生して被害をもたらした約400回の地震データ(マグニチュード、震源地)を活用して決定した保険料のランク付け等別(平成19年10月1日)で、群馬県は最も安い1等地の県になっています

## 福島第一原子力発電所事故後の環境放射能水準

( $\mu\text{Sv/h}$ )

| 都道府県名           | 11/4/15 (金)  | 11/10/15 (土) | 12/4/16 (月)  | 12/9/15 (土)  | 過去の平常値の範囲          |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|
| 青森県(青森市)        | 0.027        | 0.027        | 0.027        | 0.028        | 0.017~0.102        |
| 岩手県(盛岡市)        | 0.024        | 0.022        | 0.022        | 0.022        | 0.014~0.084        |
| 宮城県(仙台市)        | 0.085        | 0.057        | 0.059        | 0.053        | 0.0176~0.0513      |
| 秋田県(秋田市)        | 0.035        | 0.036        | 0.035        | 0.036        | 0.022~0.086        |
| 山形県(山形市)        | 0.054        | 0.040        | 0.040        | 0.039        | 0.025~0.082        |
| 福島県(福島市)        | 2.0          | 1.01         | 0.85         | 0.74         | 0.037~0.046        |
| 茨城県(水戸市)        | 0.139        | 0.080        | 0.075        | 0.069        | 0.036~0.056        |
| 栃木県(宇都宮市)       | 0.068        | 0.054        | 0.050        | 0.047        | 0.030~0.067        |
| <b>群馬県(前橋市)</b> | <b>0.039</b> | <b>0.028</b> | <b>0.026</b> | <b>0.024</b> | <b>0.016~0.049</b> |
| 埼玉県(さいたま市)      | 0.060        | 0.049        | 0.046        | 0.045        | 0.031~0.060        |
| 千葉県(市原市)        | 0.052        | 0.042        | 0.037        | 0.035        | 0.022~0.044        |
| 東京都(新宿区)        | 0.077        | 0.054        | 0.050        | 0.047        | 0.028~0.079        |
| 神奈川県(茅ヶ崎市)      | 0.056        | 0.045        | 0.044        | 0.042        | 0.035~0.069        |
| 愛知県(名古屋市)       | 0.039        | 0.040        | 0.040        | 0.040        | 0.035~0.074        |
| 大阪府(大阪市)        | 0.042        | 0.043        | 0.042        | 0.043        | 0.042~0.061        |
| 福岡県(太宰府市)       | 0.036        | 0.036        | 0.036        | 0.036        | 0.034~0.079        |

注: \* 宮城県では、可搬型モニタリングポストによる測定。  
 また、過去の平常値の範囲については、仙台市に設置していた固定型モニタリングポストの値を記載。  
 \* 福島県では、双葉郡のモニタリングポストが避難区域に入っており、測定が困難であるため、代替地として福島市紅葉山局モニタリングポストで測定。  
 \* 本データは、 $1\mu\text{Gy/h}$ (マイクログレイ毎時) $=1\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト毎時)と換算して算出  
 \* 文部科学省が各都道府県等からの報告に基づき作成  
 \* 過去の平常値の範囲は、震災発生前の観測値における上限値と下限値を示したもの  
 \* 数値は、毎月15日の12-13時のデータ(無い場合は、直後で取得可能なデータ)を使用

出典: 文部科学省 環境放射能水準調査結果







# 群馬県の魅力あふれる観光資源

■ 温泉、自然、歴史遺産といった魅力あふれる豊富な観光資源が人々を惹きつける

## 人気が高い群馬県ブランドの温泉

- 群馬県の温泉は泉質も施設も種類が豊富です
- 全国的にも人気が高く、群馬県の観光の目玉として抜群の集客力を誇り、大きな経済効果をもたらしています

### NIKKEIプラス1温泉大賞

温泉地別順位表(抜粋)

| 総合順位 | 温泉地名 | 所在地 |
|------|------|-----|
| 1    | 草津   | 群馬県 |
| 2    | 湯布院  | 大分県 |
| 3    | 黒川   | 熊本県 |
| 4    | 別府   | 大分県 |
| 5    | 登別   | 北海道 |
| 15   | 四万   | 群馬県 |
| 20   | 伊香保  | 群馬県 |
| 23   | 法師   | 群馬県 |
| 26   | 万座   | 群馬県 |

出典:NIKKEIプラス1「温泉大賞」

### みんなで選ぶ第4回温泉大賞

温泉地部門(抜粋)

| 総合順位 | 温泉地名 | 所在地 |
|------|------|-----|
| 1    | 草津   | 群馬県 |
| 2    | 湯布院  | 大分県 |
| 3    | 有馬   | 兵庫県 |
| 4    | 登別   | 北海道 |
| 5    | 下呂   | 岐阜県 |
| 10   | 伊香保  | 群馬県 |
| 21   | 万座   | 群馬県 |
| 26   | 四万   | 群馬県 |

出典:BIGLOBEによるサイト上でのWebアンケート調査(アンケート期間は2011年10月5日~11月16日)



草津温泉



伊香保温泉



水上温泉

## 群馬県の自然

- 群馬県は山林が県土の約3分の2を占め、豊かな自然にあふれています
- 県内では川、滝、湖沼、湧水など、さまざまな水の形に出会うことができます。山々は古く『万葉集』にも詠みこまれ、深田久弥著の『日本百名山』では県内から11の山が選ばれています
- また、日本を代表する美しい風景と貴重な生態系を有する尾瀬は、全域が国立公園の特別地域であり、その核心部は特別保護地区として、国の特別天然記念物に指定されています



尾瀬



赤城山



左:わたらせ渓谷鐵道  
右:妙義山



## 群馬県の歴史遺産

- 富岡製糸場は、明治5(1872)年に日本初の官営器械製糸工場として設立されました
- 平成24年8月、世界遺産登録に向け、政府のユネスコへの推薦が決定
- 古墳時代、ヤマト政権の東国支配の拠点として繁栄していた上毛野。群馬県には1万基以上の古墳があるといわれており、古墳の数は全国で有数。太田市「天神山古墳」は、全長210mで、東日本で最大の前方後円墳



富岡製糸場



天神山古墳



# 県政トピックス 『富岡製糸場と絹産業遺産群』

ユネスコ世界文化遺産登録  
平成24年8月23日 政府の推薦決定

## 日本産業革命のシンボルを世界遺産に

- 日本は、それまで欧米に限定されていた産業革命を非西欧圏で初めて達成し、急速な近代化に成功
- その中心となり、輸出によって近代化の資金を稼いだのが「絹産業」
- さらに、20世紀の初めからは、生糸の大量輸出を通じて、世界の絹産業の発展と新しい服飾文化の開花に大きく貢献
- これらの日本の絹産業の歴史を象徴する遺産群が「富岡製糸場と絹産業遺産群」
- 群馬県では、世界に誇る日本産業革命のシンボルとして、この遺産群の世界遺産登録を目指す

## 富岡製糸場のあらし

- 明治5(1872)年に明治政府が設立した官営の器械製糸場
- 富岡製糸場が創業し、国中の製糸業が近代化。さらに独自に養蚕の技術革新も起こり、原料繭の大量生産に成功
- その結果、日本は20世紀初めには世界中に安価で良質な生糸を輸出、高級繊維の絹をより身近な存在に
- 第2次大戦後は、生糸生産のオートメーション化にも成功、自動繰糸機は全世界に輸出され、絹の大衆化に貢献、現在も世界の絹産業を支えている
- 和洋技術を混交した工場建築の代表であり、長さ100mを超える木骨レンガ造の繭倉庫や繰糸場など、創業当初の主要な施設が現存

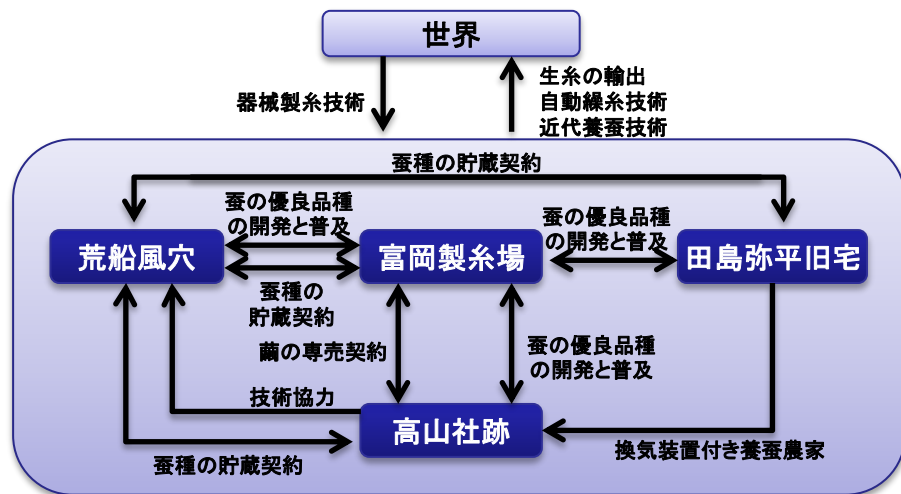


## 世界遺産の登録に向けて

- 平成19年に、「富岡製糸場と絹産業遺産群」として、ユネスコの世界遺産暫定リストに掲載
- 平成24年8月23日に、世界文化遺産登録に向けて、政府のユネスコへの推薦が決定
- **来年(平成25年)2月1日までに、ユネスコに正式推薦書提出**
- その後、国際記念物遺跡会議(ICOMOS)による調査、世界遺産委員会での審議
- **平成26年世界文化遺産登録を目指す**

## 遺産群の構成資産

- 近代日本における、絹に関する世界と日本の「技術交流」と、養蚕・製糸における世界を変えた「技術革新」を未来に伝える絹産業の貴重な遺産群
- 富岡市「富岡製糸場」、伊勢崎市「田島弥平旧宅」、藤岡市「高山社跡」、下仁田町「荒船風穴」の4つの資産で構成



## Section 2.

# 財政状況と行政改革の取り組み

- 第14次総合計画『はばたけ群馬プラン』（計画期間：H23～H27）に掲げる3つの基本目標である「地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり」、「誰もが安全で安心できる暮らしづくり」、「恵まれた立地条件を活かした産業活力の向上・社会基盤づくり」を推進するための施策に、積極的に取り組む
- 昭和32年以降、55年間連続で黒字決算となり、安定した財政運営を実施
- 県債は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債の発行が急増しているが、その他の県債では、発行を抑制
- 市場公募債の満期一括償還に備えた減債基金を確実に積立（H23年度末で177億円）
- 人口千人当たりの職員数（一般行政部門）は、少ない方から数えて全国3位の1.98人  
※政令指定都市のある14道府県及び東京都を除く（平成23年4月1日現在）



### [草津温泉]

自噴する温泉としては、日本で一番の湧出量を誇ります。街の中心にある湯畑は草津のシンボルとなっています。





# 平成24年度群馬県当初予算

## 基本方針

- 財政状況は引き続き厳しい状況にあるが、平成23年度から平成27年度を計画期間とする第14次総合計画『はばたけ群馬プラン』に掲げる3つの基本目標である「地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり」、「誰もが安全で安心できる暮らしづくり」、「恵まれた立地条件を活かした産業活力の向上・社会基盤づくり」を推進するための施策に、積極的に取り組む
- 特に、北関東自動車道の全線開通により、高速道路の十字軸が完成し、本県の優位性はこれまで以上に高まっており、その効果を県内の全ての地域・産業の発展に活かせるよう社会基盤整備を進め、企業誘致や観光誘客、県産品の販路拡大などに取り組み、県内経済の活性化を図る

## 1 地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり

|   |             |
|---|-------------|
| ①次代を担う人材づくり   |             |
| ● さくらプラン・わかばプラン(小学校1・2年30人学級、3・4年 35人学級、中学校 1年 35人学級) | 1,514,700千円 |
| ● スクールカウンセラー配置  | 288,924千円   |
| ● 特別支援学校新設等準備   | 2,000千円     |
| ● 公立小中学校紹介テレビ番組制作                                     | 93,000千円    |
| ● スポーツ競技力向上対策   | 200,000千円   |
| ②高齢者が活躍できる社会づくり                                       |             |
| ● ぐんまちよい得シニアパスポート(仮称)推進                               | 2,721千円     |
| ● 元気高齢者活躍応援ネット  | 300千円       |
| ③群馬の飛躍を支える産業人材の育成                                     |             |
| ● ぐんまグローバル塾・海外ぐんまサポーターズ                               | 3,697千円     |
| ● ぐんま農業フロントランナー養成塾                                    | 2,500千円     |
| ● ぐんま林業学校   | 9,230千円     |
| ● 次代を担う職業人材育成   | 81,980千円    |
| ④地域の安心を支える医療・福祉人材の育成・確保                               |             |
| ● 医師確保対策  | 366,206千円   |
| ● 看護師等修学資金貸与  | 74,839千円    |
| ● 介護人材確保対策  | 690,111千円   |
| ● MRI導入による「がん検査」技術向上対策                                | 147,000千円   |
| ⑤人づくりのための仕組みづくり                                       |             |
| ● 非営利団体の活動支援基金事業                                      | 135,772千円   |

## 2 誰もが安全で安心できる暮らしづくり

|                           |             |                         |             |
|---------------------------|-------------|-------------------------|-------------|
| ①「医療先進県ぐんま」の推進            |             | ④災害に強い県土を築く             |             |
| ● 子ども医療費補助(中学卒業まで通・入院が無料) | 3,966,484千円 | ● ため池緊急保全対策             | 63,000千円    |
| ● 救急搬送システム高度化             | 29,486千円    | ● 県立学校耐震化推進             | 1,682,820千円 |
| ● 災害医療対策                  | 2,063,986千円 | ⑤誰もが安心して働ける労働・雇用環境づくり   |             |
| ● がん検診受診率向上対策             | 10,400千円    | ● 若者就職支援センター(ジョブカフェぐんま) | 86,904千円    |
| ②誰もが安心して生活できる福祉の充実        |             | ● 緊急雇用創出基金事業            | 5,152,914千円 |
| ● 障害児(者)歯科医療              | 20,000千円    | ⑥優れた群馬の環境を守り、未来へ継承する    |             |
| ● 特別養護老人ホーム施設整備費補助        | 705,320千円   | ● 住宅用太陽光発電設備等導入費補助      | 800,000千円   |
| ● 児童虐待防止対策                | 147,692千円   | ● 尾瀬学校                  | 100,000千円   |
| ③安全な暮らしの実現                |             | ⑦地域住民の生活を支える「地域力」の強化    |             |
| ● 群馬県地震防災戦略策定             | 13,000千円    | ● 地域力向上事業               | 39,000千円    |
| ● 県有施設等除染工事               | 340,000千円   | ● 商店街活性化支援              | 15,000千円    |
| ● 農畜産物等放射性物質検査            | 13,000千円    |                         |             |

## 3 産業活力の向上・社会基盤づくり

|                   |           |                          |              |
|-------------------|-----------|--------------------------|--------------|
| ①はばたけ群馬の経済戦略      |           | ②ぐんまのイメージアップ             |              |
| ● 国際戦略推進          | 5,500千円   | ● 「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信      | 130,000千円    |
| ● 農畜産物等輸出促進       | 3,400千円   | ● 「富岡製糸場と絹産業遺産群」世界遺産登録推進 | 82,000千円     |
| ● 企業誘致推進補助金       | 240,000千円 | ③はばたけ群馬の社会基盤づくり          |              |
| ● バックアップ機能誘致促進    | 2,500千円   | ● 7つの交通軸強化の道路整備推進        | 23,484,725千円 |
| ● ググッとぐんま観光キャンペーン | 30,000千円  | ● ハッ場ダム関連事業              | 9,718,508千円  |



# 平成24年度一般会計当初予算(歳入)

- 自動車関連企業の回復基調など、県内景気の持ち直しを反映して、県税は増加
- 経済対策基金事業の終了や減少により、繰入金が大きく減少(下表「その他」の内数。▲145億円)
- 県内経済をしっかりと下支えするために、通常県債を増やして必要な投資的事業費を確保

| 区分       | H24年度<br>当初予算額<br>(億円) | H23年度<br>当初予算額<br>(億円) | 増減率<br>(%) |
|----------|------------------------|------------------------|------------|
| 県税       | 1,960                  | 1,950                  | 100.5      |
| 地方消費税清算金 | 390                    | 390                    | 100.0      |
| 地方譲与税    | 291                    | 282                    | 103.1      |
| 地方交付税    | 1,389                  | 1,352                  | 102.7      |
| 国庫支出金    | 734                    | 766                    | 95.8       |
| 県債       | 988                    | 906                    | 109.1      |
| 臨時財政対策債  | 638                    | 630                    | 101.3      |
| 退職手当債    | 0                      | 25                     | —          |
| その他の県債   | 350                    | 251                    | 139.4      |
| 諸収入      | 173                    | 165                    | 105.1      |
| その他      | 729                    | 891                    | 81.8       |
| 計        | 6,654                  | 6,702                  | 99.3       |
| 内訳       |                        |                        |            |
| 自主財源     | 3,238                  | 3,363                  | 96.3       |
| 依存財源     | 3,416                  | 3,339                  | 102.3      |

※臨時財政対策債は、地方交付税の不足を補うものとして国から地方団体に発行額が割り当てられ、償還費は後年度の地方交付税に加算される地方債(借入)で、実質的な地方交付税とされているものです

※依存財源は地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金及び県債です

※自主財源は依存財源以外の財源です



# 平成24年度一般会計当初予算(歳出・性質別)

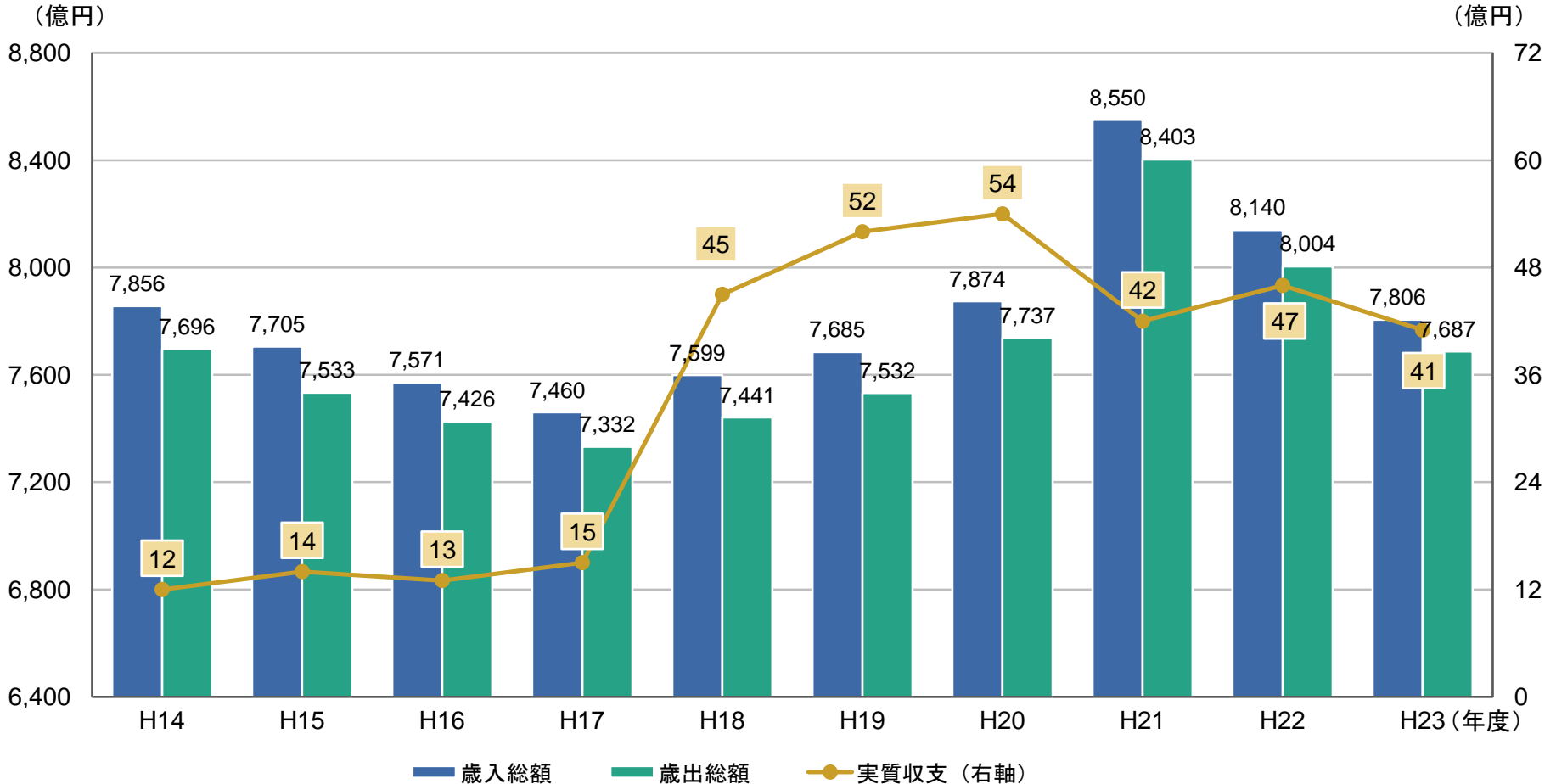
- H24年度当初予算規模は、経済対策基金事業の終了・減少に伴う大幅な減額もあり、前年度対比▲0.7%
- 一方で、県内経済を下支えするための社会基盤整備や雇用対策、また、子ども医療費無料化(中学卒業まで)などの県民生活に密着した事業への補助費等の予算を確保

| 区分       | H24年度<br>当初予算額<br>(億円) | H23年度<br>当初予算額<br>(億円) | 増減率<br>(%) |
|----------|------------------------|------------------------|------------|
| 義務的経費    | 3,539                  | 3,504                  | 101.0      |
| 人件費      | 2,343                  | 2,344                  | 100.0      |
| 退職手当     | 215                    | 210                    | 102.7      |
| 退職手当除き   | 2,128                  | 2,135                  | 99.7       |
| 扶助費      | 241                    | 233                    | 103.6      |
| 公債費      | 954                    | 926                    | 103.0      |
| 投資的経費    | 1,037                  | 1,095                  | 94.7       |
| 補助公共事業   | 245                    | 251                    | 97.6       |
| 単独公共事業   | 575                    | 567                    | 101.4      |
| その他の建設事業 | 217                    | 277                    | 78.5       |
| 補助費等     | 1,648                  | 1,665                  | 99.0       |
| 貸付金      | 58                     | 55                     | 107.0      |
| その他      | 372                    | 384                    | 96.8       |
| 合計       | 6,654                  | 6,702                  | 99.3       |



# 普通会計の決算収支

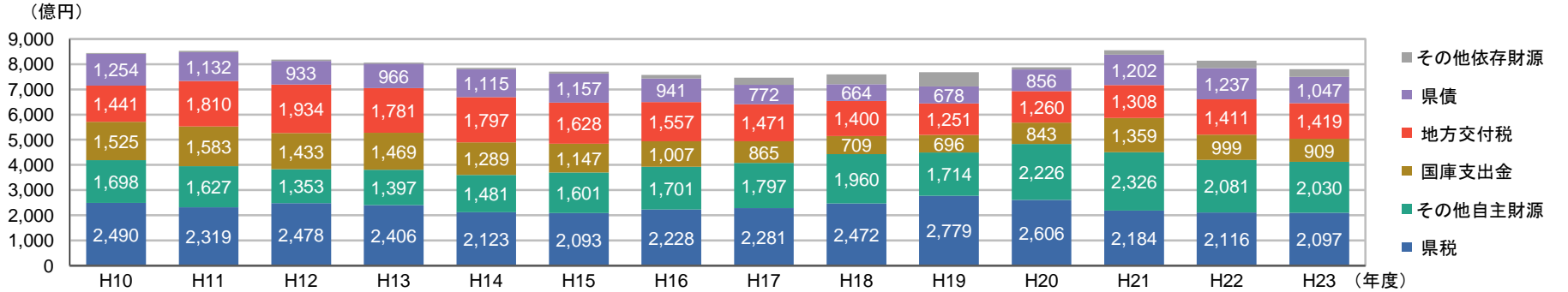
- 昭和32年以降、55年間連続で黒字決算となり、安定した財政運営を実施
- H23年度は、経済危機対策で大型の補正予算を編成した前年度に比べ、歳入歳出とも下回ったものの、実質収支41億円の黒字





# 普通会計決算(歳入)の推移

- H19年度に過去最大の歳入(2,779億円)を記録するものの、その後の急速な景気の悪化で減収へ転じる
- 県債については、実質的な地方交付税である臨時財政対策債の発行が急増しているが、それ以外の県債は、発行を抑制



| 歳入決算額   | H10年度 | H11年度 | H12年度 | H13年度 | H14年度 | H15年度 | H16年度 | H17年度 | H18年度 | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 歳入総額    | 8,443 | 8,526 | 8,182 | 8,068 | 7,856 | 7,705 | 7,571 | 7,460 | 7,599 | 7,685 | 7,874 | 8,550 | 8,140 | 7,806 |
| 自主財源    | 4,189 | 3,946 | 3,831 | 3,804 | 3,604 | 3,694 | 3,929 | 4,078 | 4,432 | 4,493 | 4,832 | 4,509 | 4,197 | 4,127 |
| 県税      | 2,490 | 2,319 | 2,478 | 2,406 | 2,123 | 2,093 | 2,228 | 2,281 | 2,472 | 2,779 | 2,606 | 2,184 | 2,116 | 2,097 |
| その他自主財源 | 1,698 | 1,627 | 1,353 | 1,397 | 1,481 | 1,601 | 1,701 | 1,797 | 1,960 | 1,714 | 2,226 | 2,326 | 2,081 | 2,030 |
| 依存財源    | 4,255 | 4,580 | 4,351 | 4,264 | 4,252 | 4,011 | 3,642 | 3,382 | 3,167 | 3,192 | 3,042 | 4,041 | 3,943 | 3,679 |
| 国庫支出金   | 1,525 | 1,583 | 1,433 | 1,469 | 1,289 | 1,147 | 1,007 | 865   | 709   | 696   | 843   | 1,359 | 999   | 909   |
| 地方交付税   | 1,441 | 1,810 | 1,934 | 1,781 | 1,797 | 1,628 | 1,557 | 1,471 | 1,400 | 1,251 | 1,260 | 1,308 | 1,411 | 1,419 |
| 県債      | 1,254 | 1,132 | 933   | 966   | 1,115 | 1,157 | 941   | 772   | 664   | 678   | 856   | 1,202 | 1,237 | 1,047 |
| (臨時債)   | —     | —     | —     | 111   | 221   | 466   | 332   | 255   | 229   | 207   | 252   | 510   | 803   | 637   |
| (その他)   | 1,254 | 1,132 | 933   | 855   | 894   | 691   | 609   | 517   | 435   | 471   | 604   | 692   | 434   | 410   |
| その他依存財源 | 35    | 54    | 51    | 49    | 51    | 79    | 138   | 274   | 393   | 566   | 83    | 173   | 296   | 304   |

※臨時財政対策債は、地方交付税の不足を補うものとして国から地方団体に発行額が割り当てられ、償還費は後年度の地方交付税に加算される地方債(借入)で、実質的な地方交付税とされているものです

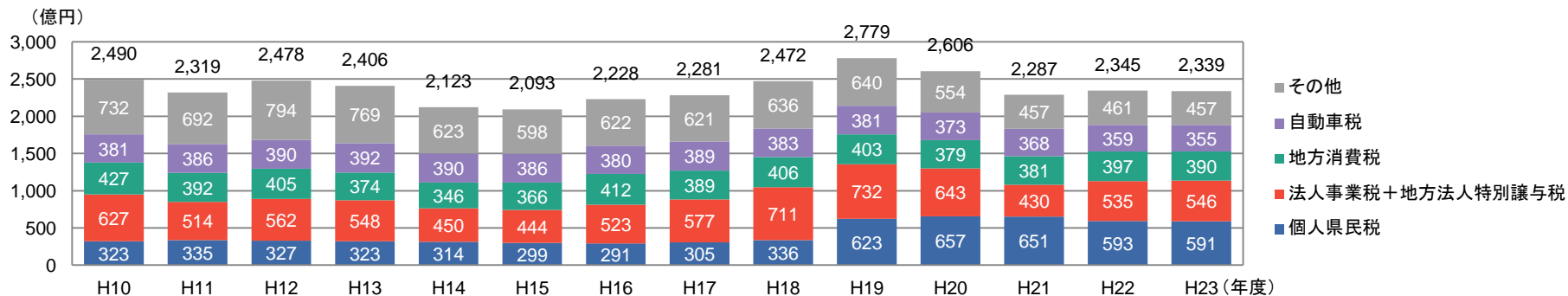






# 県税決算の推移(普通会計)

- 主な税目は、個人県民税、法人事業税、地方消費税、自動車税など
- 法人事業税が景気の影響を受けることが、主な増減要因
- H19年度に個人県民税が大きく増額しているのは、国の税源移譲(所得税(国税)→個人県民税)の影響によるもの



(億円)

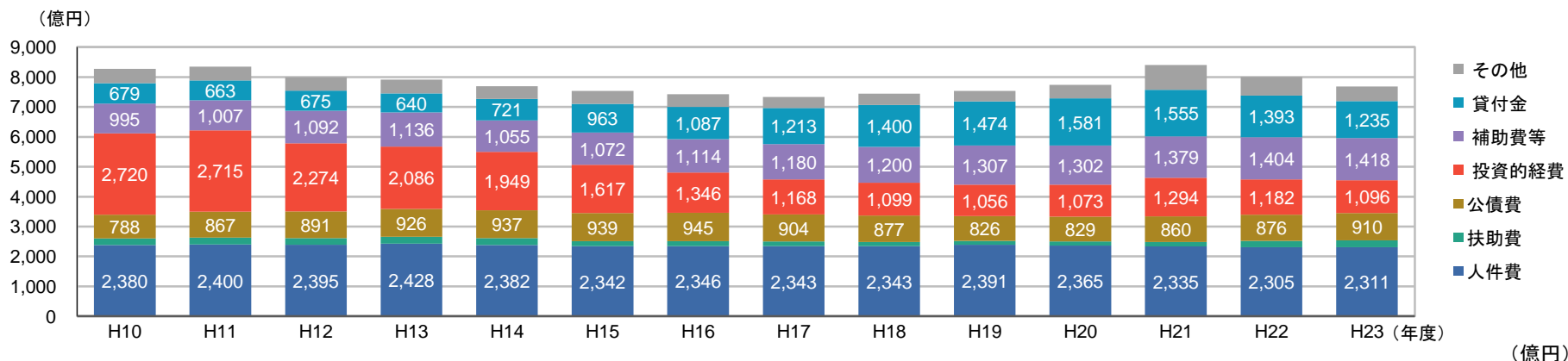
| 歳入決算額           | H10年度 | H11年度 | H12年度 | H13年度 | H14年度 | H15年度 | H16年度 | H17年度 | H18年度 | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 県民税             | 500   | 497   | 632   | 612   | 475   | 437   | 455   | 466   | 520   | 820   | 811   | 759   | 719   | 716   |
| 個人              | 323   | 335   | 327   | 323   | 314   | 299   | 291   | 305   | 336   | 623   | 657   | 651   | 593   | 591   |
| 法人              | 131   | 113   | 123   | 119   | 104   | 100   | 115   | 117   | 140   | 146   | 123   | 81    | 100   | 103   |
| 利子割             | 46    | 49    | 182   | 170   | 56    | 37    | 50    | 44    | 44    | 51    | 32    | 27    | 26    | 23    |
| 事業税             | 656   | 537   | 584   | 570   | 471   | 464   | 543   | 597   | 731   | 752   | 662   | 345   | 323   | 319   |
| 個人              | 29    | 23    | 22    | 21    | 21    | 19    | 20    | 20    | 20    | 20    | 20    | 18    | 16    | 15    |
| 法人              | 627   | 514   | 562   | 548   | 450   | 444   | 523   | 577   | 711   | 732   | 643   | 327   | 307   | 304   |
| 地方消費税           | 427   | 392   | 405   | 374   | 346   | 366   | 412   | 389   | 406   | 403   | 379   | 381   | 397   | 390   |
| 不動産取得税          | 96    | 86    | 77    | 84    | 77    | 71    | 64    | 73    | 70    | 74    | 70    | 58    | 48    | 50    |
| 自動車取得税          | 101   | 92    | 93    | 90    | 84    | 94    | 92    | 91    | 92    | 85    | 73    | 46    | 38    | 32    |
| 軽油引取税           | 244   | 238   | 226   | 217   | 215   | 211   | 218   | 214   | 208   | 201   | 175   | 154   | 175   | 172   |
| 自動車税            | 381   | 386   | 390   | 392   | 390   | 386   | 380   | 389   | 383   | 381   | 373   | 368   | 359   | 355   |
| その他             | 85    | 91    | 71    | 67    | 65    | 64    | 64    | 62    | 62    | 63    | 63    | 73    | 57    | 63    |
| 合計              | 2,490 | 2,319 | 2,478 | 2,406 | 2,123 | 2,093 | 2,228 | 2,281 | 2,472 | 2,779 | 2,606 | 2,184 | 2,116 | 2,097 |
| 地方法人特別譲与税       | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | 103   | 228   | 242   |
| 法人事業税+地方法人特別譲与税 | 627   | 514   | 562   | 548   | 450   | 444   | 523   | 577   | 711   | 732   | 643   | 430   | 535   | 546   |





# 普通会計決算(歳出・性質別)の推移

- 財政健全化の取り組みなどにより、投資的経費及び人件費を中心に歳出規模が減少
- 義務的経費は、ピーク時のH13年度(3,589億円)と比較し約4%(141億円)縮減
- 投資的経費は、ピーク時のH7年度(2,788億円)と比較し約60%(1,692億円)縮減



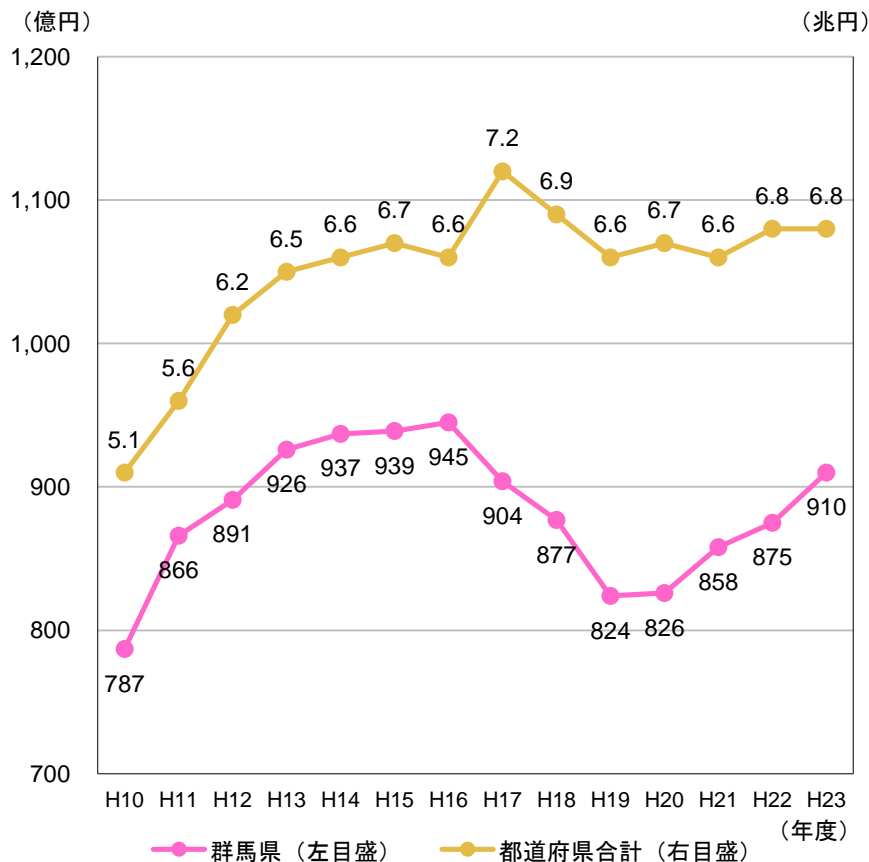
|         | H10年度 | H11年度 | H12年度 | H13年度 | H14年度 | H15年度 | H16年度 | H17年度 | H18年度 | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 歳出総額    | 8,270 | 8,348 | 7,994 | 7,909 | 7,696 | 7,533 | 7,426 | 7,332 | 7,441 | 7,532 | 7,737 | 8,403 | 8,004 | 7,687 |
| 義務的経費   | 3,396 | 3,502 | 3,506 | 3,589 | 3,546 | 3,452 | 3,458 | 3,407 | 3,366 | 3,348 | 3,332 | 3,341 | 3,397 | 3,448 |
| 人件費     | 2,380 | 2,400 | 2,395 | 2,428 | 2,382 | 2,342 | 2,346 | 2,343 | 2,343 | 2,391 | 2,365 | 2,335 | 2,305 | 2,311 |
| （うち職員給） | 1,818 | 1,810 | 1,807 | 1,828 | 1,778 | 1,742 | 1,750 | 1,762 | 1,763 | 1,764 | 1,759 | 1,707 | 1,663 | 1,648 |
| 扶助費     | 228   | 235   | 220   | 235   | 228   | 171   | 167   | 160   | 145   | 130   | 138   | 146   | 217   | 227   |
| 公債費     | 788   | 867   | 891   | 926   | 937   | 939   | 945   | 904   | 877   | 826   | 829   | 860   | 876   | 910   |
| 投資的経費   | 2,720 | 2,715 | 2,274 | 2,086 | 1,949 | 1,617 | 1,346 | 1,168 | 1,099 | 1,056 | 1,073 | 1,294 | 1,182 | 1,096 |
| 普通建設事業  | 2,668 | 2,638 | 2,207 | 2,011 | 1,870 | 1,592 | 1,340 | 1,161 | 1,093 | 1,027 | 1,045 | 1,285 | 1,180 | 1,084 |
| 災害復旧事業  | 53    | 77    | 67    | 76    | 79    | 25    | 5     | 7     | 6     | 29    | 28    | 10    | 2     | 12    |
| 補助費等    | 995   | 1,007 | 1,092 | 1,136 | 1,055 | 1,072 | 1,114 | 1,180 | 1,200 | 1,307 | 1,302 | 1,379 | 1,404 | 1,418 |
| 貸付金     | 679   | 663   | 675   | 640   | 721   | 963   | 1,087 | 1,213 | 1,400 | 1,474 | 1,581 | 1,555 | 1,393 | 1,235 |
| その他     | 480   | 461   | 446   | 458   | 425   | 429   | 422   | 364   | 376   | 347   | 449   | 833   | 627   | 489   |



# 公債費及び投資的経費の推移

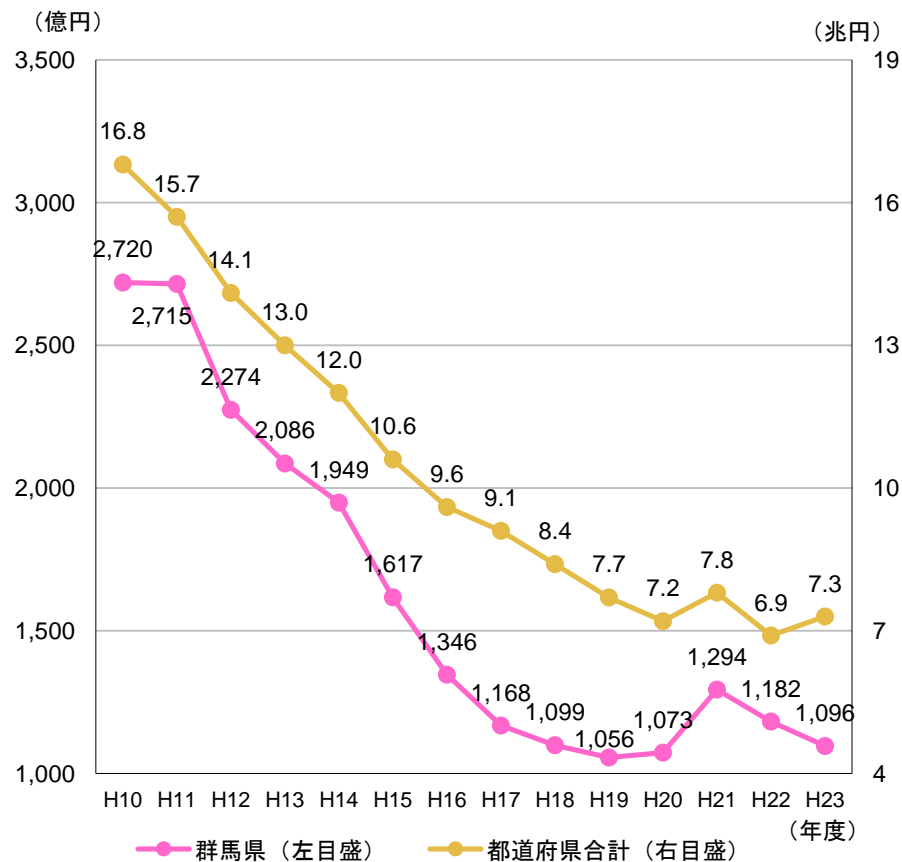
## 公債費

- 超長期債の新規発行によって償還年限を多様化するなど、戦略的な公債管理を行い、公債費の抑制に向けた取組を実施



## 投資的経費

- H21年度は国の経済対策などの影響により増加したが、H22年度以降は再び抑制

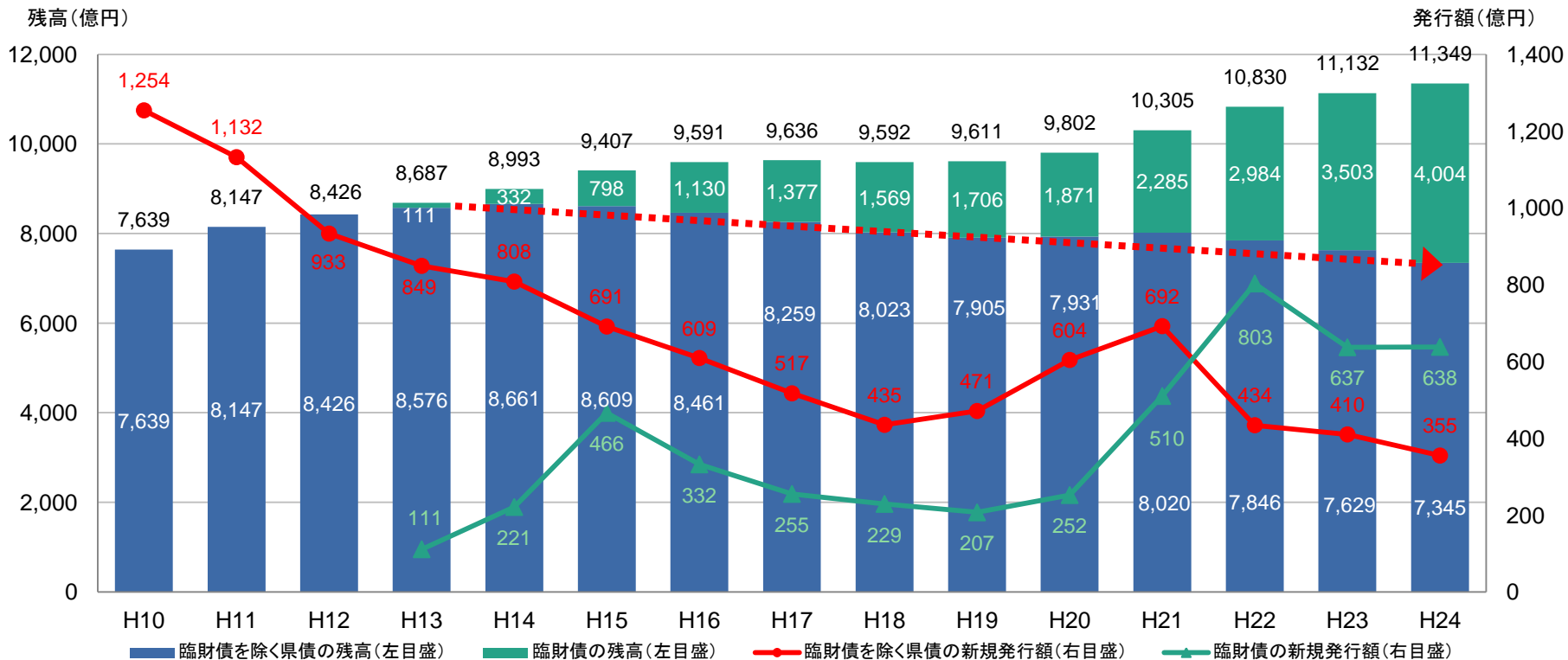




# 県債新規発行額と残高の推移

- 実質的な地方交付税である臨時財政対策債の発行により、県債残高は増加
- 臨時財政対策債を除く県債残高は、H14年度をピークに減少(H20年度～21年度は、景気低迷に伴う県税の減少に対応して発行する減収補てん債を発行した影響により、残高が増加)。H22年度以降は再び着実に減少
- 臨時財政対策債を除く県債の新規発行額は、H10年度1,254億円をピークに抑制(H24年度はピーク時から▲70%)

## 普通会計ベース



※H23までは決算ベース、H24は当初予算ベース

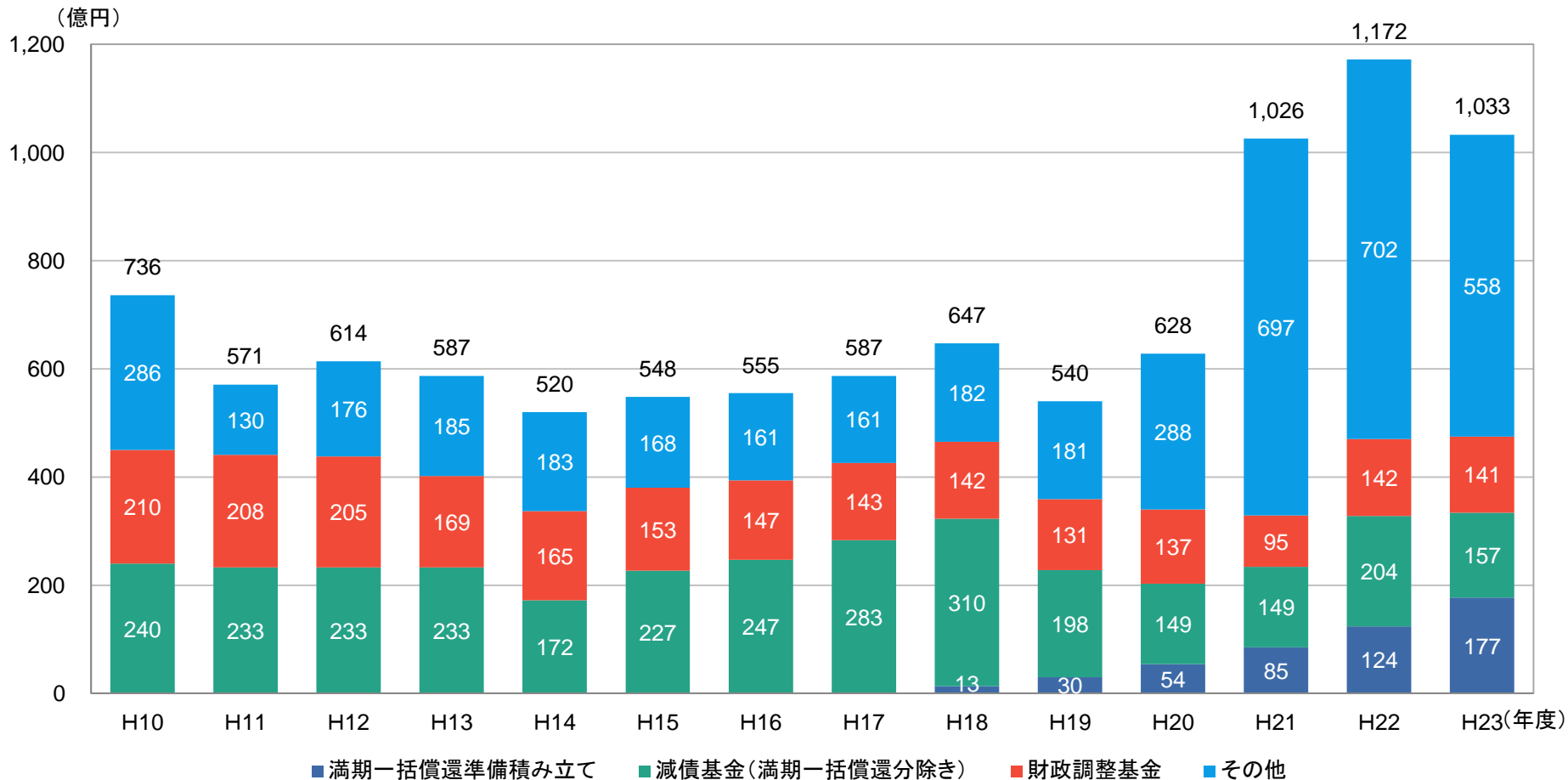
※「臨時財政対策債」は、地方交付税の不足を補うものとして国から地方団体に発行額が割り当てられ、償還費は後年度の地方交付税に加算される地方債(借入)で、実質的な地方交付税とされているもの





# 積立基金の状況

- 基金残高……… H23年度末残高は1,033億円。国の経済対策により積み立てた基金を取り崩したため、対前年度比139億円減少
- 財政調整基金……… 財源調整のための基金として一定額を維持し、財政運営の柔軟性を確保
- 減債基金……… 市場公募債の満期一括償還に備えた減債基金を確実に積立（H23年度末で177億円）





# 行政改革の取り組み

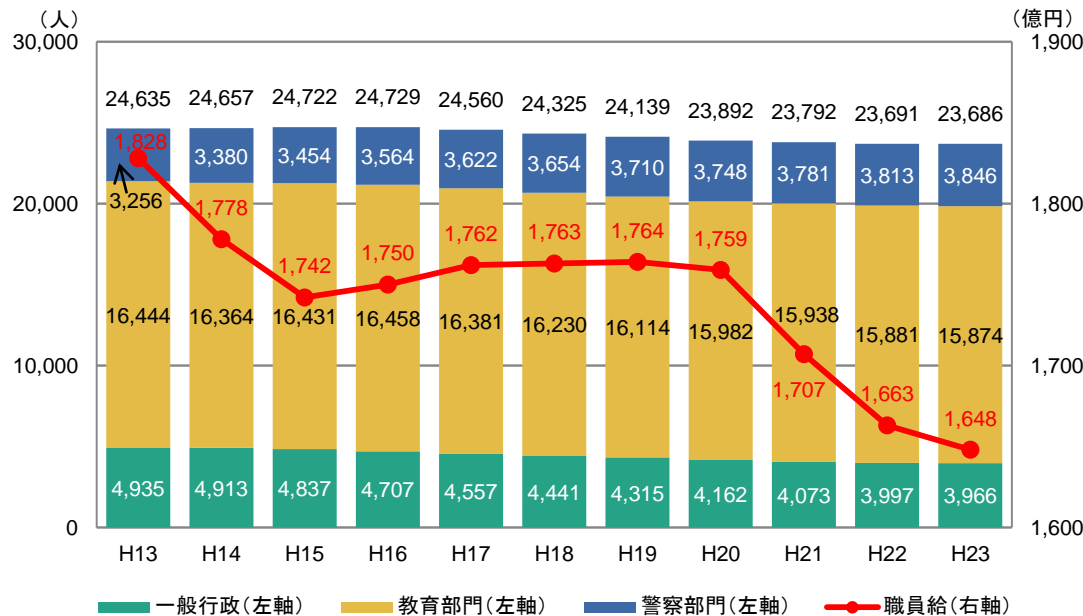
- 県政の刷新を目指した「県政運営の改革方針」(H20年度～H22年度)をほぼ計画どおりに実行(計画実施率97.4%)  
さらに重点的に取り組む必要がある課題について、新行政改革大綱(H23年度～H25年度)を策定し、改革を継続中
- 公社・事業団への人的・財政的関与を縮小(3年間で6団体減少)。群馬県林業公社の法的整理を開始(H23年度)
- 未利用財産の積極的な処分を継続(3年間で約29億円を売却)

## 群馬県の人口千人当たりの職員数

一般行政部門職員 1.98人(少ない方から数えて全国3位)

※政令指定都市のある14道府県及び東京都を除く(平成23年4月1日現在)

### 定員削減実績と職員給の推移(普通会計)



### ◎「県政運営の改革方針(H20～22)」の主な成果

- 定員の削減
  - ▶ 一般行政部門 ▲318人
  - ▶ 警察官、病院職員を増員しつつ総定員は削減
- 公共施設の見直し
  - ▶ ▲5施設(105→100施設)
  - ▶ 第三者委員会による見直し(年間運営費▲8.1億円)
- 外部委託等の推進
  - ▶ 指定管理者制度(47施設)
  - ▶ 未収金回収業務委託実施
  - ▶ ESCO事業着手(2施設)
- 公社・事業団の見直し
  - ▶ ▲6団体(34→28団体)
- 未利用財産の処分
  - ▶ 土地等の売却 29億円
  - ▶ 命名権売却 4件(年間収入3千万円)

### Section 3.

## 主な財政指標の状況

- 財政健全化法に基づく各指標は、財政の健全性において全国上位を維持
- 実質公債費比率と将来負担比率は共に、高い水準を維持しており、現在及び将来に対する財政健全度は、市場公募発行団体(都道府県)中でも上位の位置付け
- 地方債届出制度を使用できる都道府県(H23年度決算ベース)は、32公募団体中群馬県を含む8団体のみ(実質公債費比率14%未満、将来負担比率300%以下)



### [吹割の滝]

片品川の上流、沼田市の老神温泉から4kmほど離れたところにある滝。幅30m、高さ7m、東洋のナイアガラと呼ばれ、大自然の不思議を満喫できます。国指定天然記念物です。





# 財政健全化法に基づく財政指標の推移

- 各指標ともに、財政の健全性において全国上位を維持
- 早期健全化基準を大幅に下回る値となっており、今後も適切な財政運営に努め、健全な財政状況を維持

## 各指標の算定結果

|          | H21年度              | H22年度              | H23年度              | 早期健全化基準 |
|----------|--------------------|--------------------|--------------------|---------|
| 実質赤字比率   | 該当なし<br>(黒字1.04%)  | 該当なし<br>(黒字1.12%)  | 該当なし<br>(黒字0.99%)  | 3.75%   |
| 連結実質赤字比率 | 該当なし<br>(黒字14.32%) | 該当なし<br>(黒字12.87%) | 該当なし<br>(黒字13.47%) | 8.75%   |
| 実質公債費比率  | 9.9%               | 10.6%              | 11.4%              | 25%     |
| 全国順位     | 第3位                | 第3位                | 第5位                |         |
| 全国平均     | 13.0%              | 13.5%              | 13.9%              |         |
| 将来負担比率   | 194.0%             | 179.4%             | 177.0%             | 400%    |
| 全国順位     | 第8位                | 第8位                | 第9位                |         |
| 全国平均     | 229.2%             | 220.8%             | 217.5%             |         |

## 将来負担額の算定結果

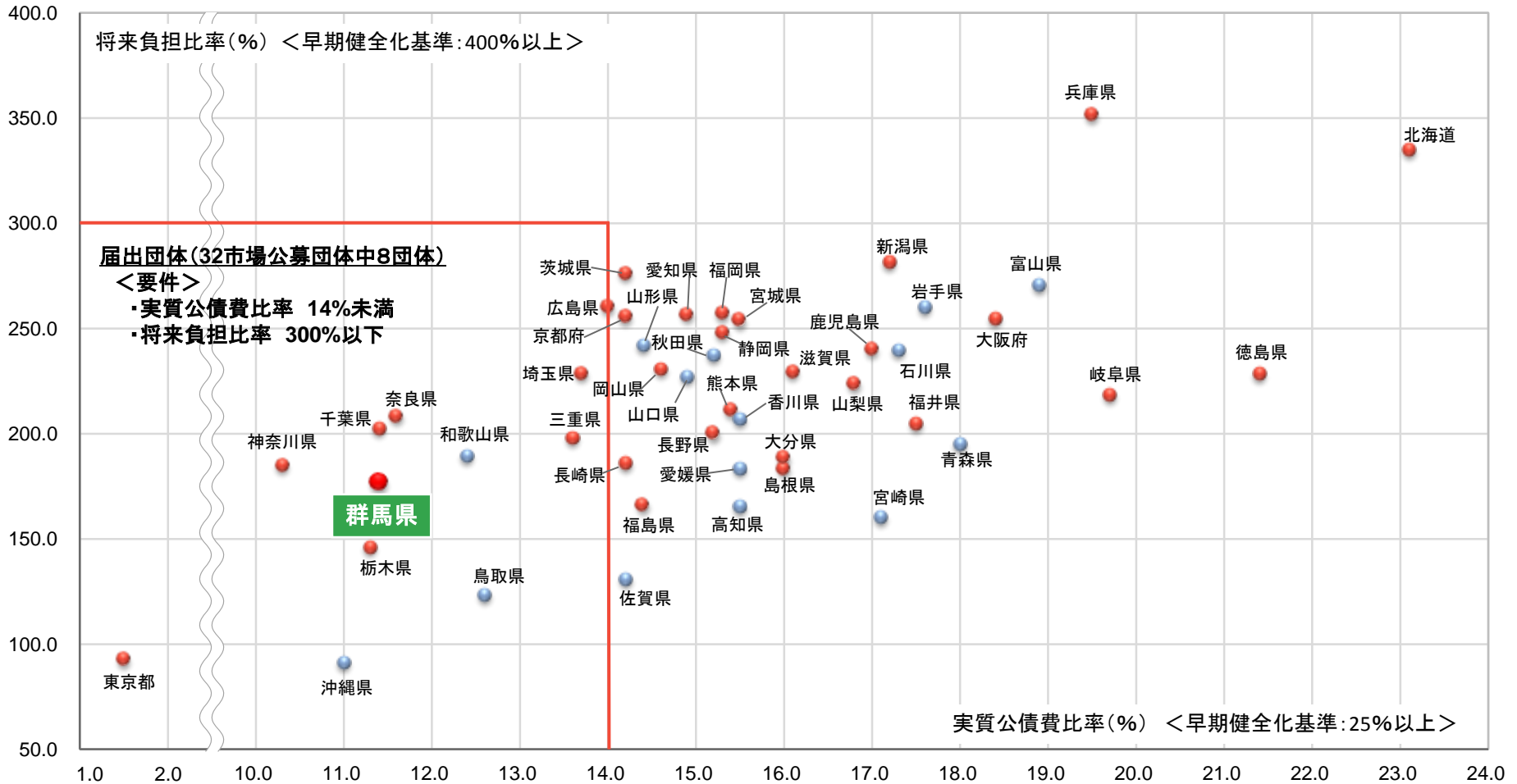
| 項目                | 金額<br>(億円) | 算定内容                    |
|-------------------|------------|-------------------------|
| ①地方債の現在高          | 11,321     | 満期一括償還分を含む地方債の残高        |
| ②債務負担行為に基づく支出予定額  | 233        | 土地改良事業負担金等              |
| ③公営企業の企業債償還への負担見込 | 316        | 流域下水道等                  |
| ④組合等の借入償還に係る負担見込額 | 該当なし       |                         |
| ⑤退職手当の支給予定額       | 2,475      | H23年度末に全職員が退職した場合の支給予定額 |
| ⑥設立法人の負債等に係る負担見込額 | 17         |                         |
| 群馬県農業公社           | 1          |                         |
| 群馬県信用保証協会         | 17         |                         |
| 群馬県林業公社           | 0          | 損失補償履行済み(H25年度末解散予定)    |
| A 将来負担額計(①～⑥の計)   | 14,363     |                         |
| B 充当可能基金          | 581        | 減債基金、財調基金等              |
| C 充当可能特定財源        | 224        | 公営住宅使用料等                |
| D 交付税算入見込額        | 7,084      |                         |
| 分子 A-(B+C+D)      | 6,474      | H22 6,586億円             |





# 将来負担比率と実質公債費比率(平成23年度決算)

- 実質公債費比率と将来負担比率は共に、高い水準を維持
- 現在及び将来に対する財政健全度は、市場公募発行団体(都道府県)中でも上位の位置付け

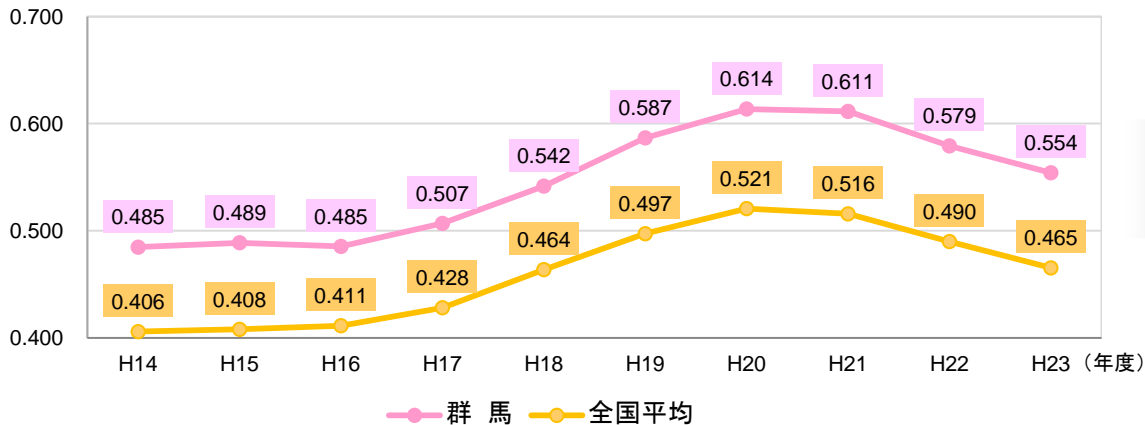




# 財政指標の推移

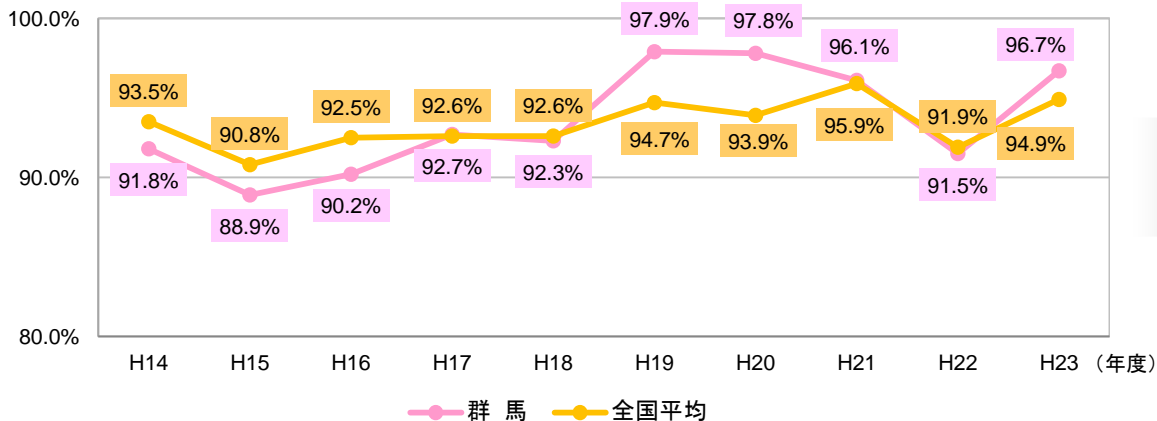
■ 各種財政指標は、堅調に推移

## 財政力指数



**財政力指数**  
0.554  
第13位  
全国平均 0.465

## 経常収支比率



**経常収支比率**  
96.7%  
順位(集計中)  
全国平均94.9%

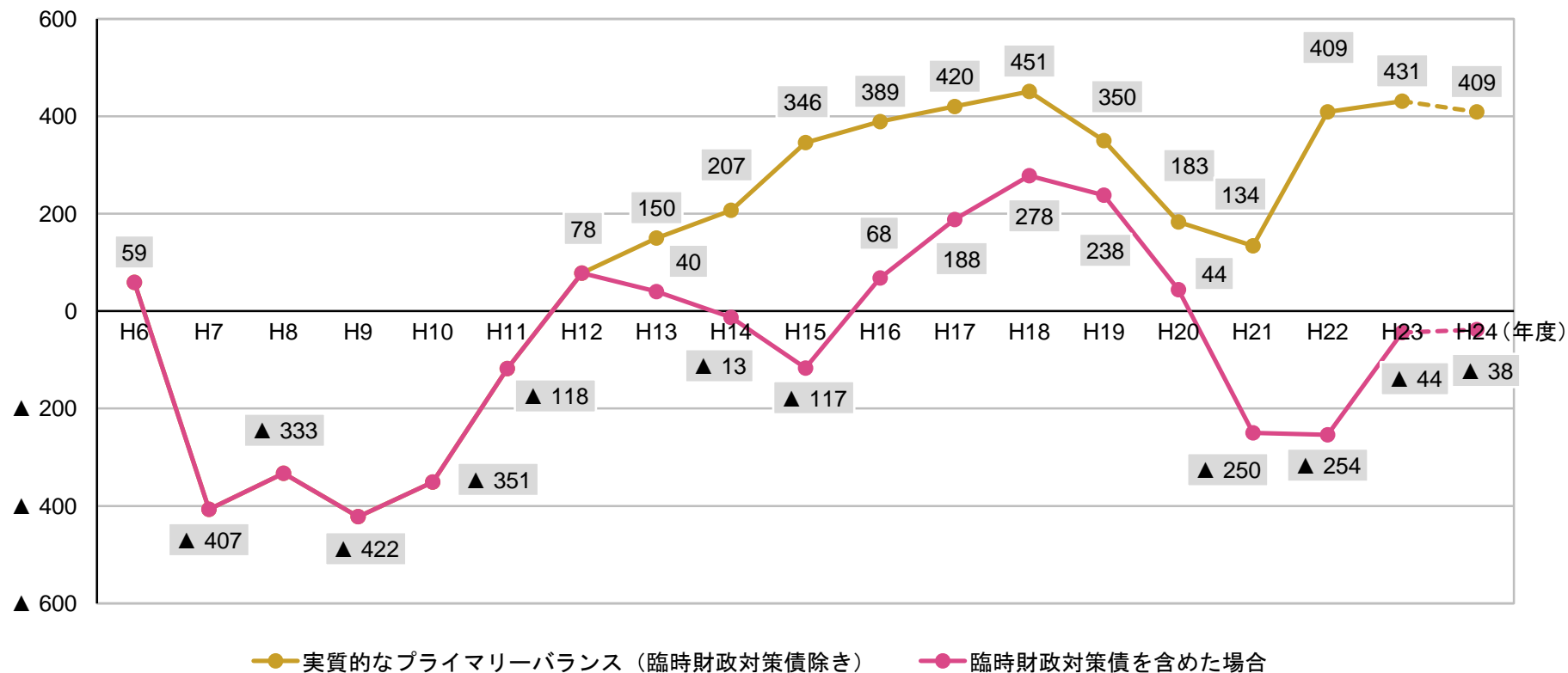


# プライマリーバランスの推移(決算ベース)

- 実質的なプライマリーバランス(臨時財政対策債除き)は決算ベースで12年連続して黒字を維持
- 引き続き将来世代に対する負担に配慮した財政運営を実施

## 一般会計ベース

(億円)



※H23年度までは決算ベース、H24年度は当初予算ベース



## Section 4.

# 公営企業・地方公社等について

- 平成23年度決算の公営企業会計全体の純損益は、1,795百万円の黒字
- すべての公営企業会計の資金収支は、黒字を維持しており、財政健全化法に基づく経営健全化基準値(▲20%)をクリア
- 地方三公社(住宅供給公社、土地開発公社、道路公社)のうち「群馬県住宅供給公社」のみ存在。住宅供給公社の主な業務は、県営住宅管理業務であり、安定した経営
- 県が25%以上出資する公社・事業団等については、解散を含め、そのあり方の見直し等を行った結果、H20年4月1日現在34団体であったものが、H24年4月1日現在27団体



### [少林山だるま市]

縁起だるま発祥の地と言われ、毎年1月6・7日 少林山達磨寺で開かれるだるま市です。約100軒もの露店が並び、人々で賑わいます。





# 公営企業会計の決算状況

- H23年度決算の全体の純利益は1,795百万円となり、前年度に比べ414百万円の増加
- すべての会計の資金収支は、黒字を維持しており、財政健全化法に基づく経営健全化基準値(▲20%)をクリア
- 団地造成事業は、分譲地の売却収益が売却原価を下回ったため経常損失を計上しているが、特別利益(価格調整引当金の取崩し)の計上により、収支均衡
- 病院事業は、経営改善努力に加え、患者1人当たりの診療報酬単価アップにより医業収益が増加したことにより、前年度に比べ186百万円減の純損失630百万円を計上。引き続き県立病院改革プランに基づき、経営改善に取り組む

(百万円)

| 区分                     |                     | 電気           | 工業用水道        | 水道            | 団地造成      | 駐車場          | 病院            | 合計           |
|------------------------|---------------------|--------------|--------------|---------------|-----------|--------------|---------------|--------------|
| 損益計算書                  | 営業収益(A)             | 7,039        | 1,902        | 6,430         | 2,373     | 121          | 19,696        | 37,561       |
|                        | 営業費用(B)             | 6,300        | 1,338        | 4,836         | 2,785     | 116          | 23,774        | 39,149       |
|                        | 営業損益(C=A-B)         | 739          | 564          | 1,594         | ▲ 412     | 5            | ▲ 4,078       | ▲ 1,588      |
|                        | 営業外収益(D)            | 67           | 180          | 25            | 26        | 1            | 4,313         | 4,612        |
|                        | 営業外費用(E)            | 186          | 289          | 730           | 16        | 6            | 861           | 2,088        |
|                        | 経常損益(F=C+D-E)       | 620          | 455          | 889           | ▲ 402     | 0            | ▲ 626         | 936          |
|                        | 特別利益(G)             | 107          | 454          | 0             | 1,296     | 0            | 0             | 1,857        |
|                        | 特別損失(H)             | 100          | 0            | 0             | 894       | 0            | 4             | 998          |
|                        | <b>純損益(I=F+G-H)</b> | <b>627</b>   | <b>909</b>   | <b>889</b>    | <b>0</b>  | <b>0</b>     | <b>▲ 630</b>  | <b>1,795</b> |
| 貸借対照表                  | 資産の部                | 68,665       | 30,675       | 91,931        | 64,758    | 3,568        | 45,996        | 305,593      |
|                        | 固定資産                | 44,695       | 28,746       | 83,839        | 14,977    | 3,485        | 37,007        | 212,749      |
|                        | 流動資産                | 23,970       | 1,929        | 8,092         | 49,781    | 83           | 8,989         | 92,844       |
|                        | 負債の部                | 4,436        | 2,420        | 3,821         | 24,401    | 77           | 2,706         | 37,861       |
|                        | 固定負債                | 3,060        | 2,258        | 3,563         | 23,707    | 34           | 702           | 33,324       |
|                        | 流動負債                | 1,376        | 162          | 259           | 694       | 43           | 2,004         | 4,538        |
|                        | 資本の部                | 64,229       | 28,255       | 88,110        | 40,357    | 3,491        | 43,291        | 267,733      |
|                        | 資本金等                | 52,101       | 3,102        | 31,533        | 31,585    | 0            | 10,434        | 128,755      |
|                        | 借入資本金(企業債等)         | 3,241        | 12,476       | 26,752        | 6,200     | 850          | 22,749        | 72,268       |
| 剰余金                    | 8,887               | 12,677       | 29,825       | 2,572         | 2,641     | 10,108       | 66,710        |              |
| <b>資金収支(流動資産-流動負債)</b> | <b>22,594</b>       | <b>1,767</b> | <b>7,833</b> | <b>12,212</b> | <b>39</b> | <b>6,985</b> | <b>51,430</b> |              |



# 地方三公社の決算状況（住宅供給公社）

- 本県では、地方三公社（住宅供給公社、土地開発公社、道路公社）のうち「群馬県住宅供給公社」のみ存在（土地開発公社は平成21年8月末で解散、道路公社はもともと設置していない）
- 群馬県住宅供給公社の主な業務は、県営住宅管理業務（維持管理、家賃収納業務を県から受託）であり、安定した経営を行っている

## 貸借対照表

（百万円）

| 区分      |           | H21年度 | H22年度 | H23年度 |
|---------|-----------|-------|-------|-------|
| 資産      | 流動資産      | 3,850 | 4,238 | 2,085 |
|         | 固定資産      | 6,070 | 5,056 | 6,780 |
|         | 繰延資産      | —     | —     | —     |
|         | 資産合計      | 9,920 | 9,294 | 8,865 |
| 負債      | 流動負債      | 2,522 | 2,886 | 2,326 |
|         | 固定負債      | 3,786 | 3,359 | 3,413 |
|         | 特別法上の引当金等 | —     | —     | —     |
|         | 負債合計      | 6,308 | 6,245 | 5,739 |
| 資本      | 資本金       | 40    | 40    | 40    |
|         | 剰余金       | 2,268 | 2,271 | 2,288 |
|         | 法定準備金     | 1,304 | 738   | 798   |
|         | 資本合計      | 3,612 | 3,049 | 3,126 |
| 負債・資本合計 |           | 9,920 | 9,294 | 8,865 |

## 損益計算書

（百万円）

| 区分               |                      | H21年度 | H22年度 | H23年度 |
|------------------|----------------------|-------|-------|-------|
| 経常損益             | 営業収益 (a)             | 3,110 | 2,912 | 4,950 |
|                  | 営業費用 (b)             | 3,042 | 3,451 | 4,833 |
|                  | 一般管理費 (c)            | 45    | 51    | 53    |
|                  | 営業利益 (d=a-b-c)       | 23    | ▲ 590 | 64    |
|                  | 営業外収益 (e)            | 23    | 22    | 18    |
|                  | 営業外費用 (f)            | 23    | 22    | 33    |
|                  | 経常利益 (g=d+e-f)       | 23    | ▲ 590 | 49    |
| 特別損益             | 特別利益 (h)             | 518   | 26    | 28    |
|                  | 特別損失 (i)             | —     | —     | —     |
|                  | 特定準備金計上前利益 (j=g+h-i) | 541   | ▲ 564 | 77    |
|                  | 特定準備金取崩 (k)          | —     | 566   | 221   |
|                  | 特定準備金繰入 (l)          | —     | —     | —     |
|                  | 法人税等 (m)             | —     | —     | —     |
| 当期利益 (n=j+k-l-m) | 541                  | 2     | 298   |       |



# 出資法人の状況

- 県が25%以上出資する公社・事業団等については、解散を含め、そのあり方の見直し等を行った結果、H20年4月1日現在34団体であったものが、平成24年4月1日現在27団体
- (社)群馬県林業公社は、民事再生手続中であり平成25年度に解散予定

## 主な法人の経営状況(出資金・出えん金が5億円以上など)

(H24年3月末現在)

| 法人名                        | 県出資等<br>(千円) |        | 当期利益(損失)<br>(千円) |          | 純資産又は<br>正味財産<br>(千円) |
|----------------------------|--------------|--------|------------------|----------|-----------------------|
|                            | 県出資額         | 比率     | H22年度            | H23年度    |                       |
| (公財)群馬県産業支援機構              | 913,050      | 85.9%  | ▲17,207          | ▲2,701   | 1,390,122             |
| (財)群馬県観光物産国際協会             | 864,000      | 88.7%  | ▲14,847          | ▲7,840   | 1,077,769             |
| (財)群馬県蚕糸振興協会               | 662,500      | 53.9%  | ▲537             | 462      | 1,265,545             |
| (公財)群馬県農業公社                | 610,000      | 65.8%  | ▲74,744          | ▲32,688  | 977,059               |
| (財)群馬県森林・緑整備基金             | 580,000      | 39.4%  | 266              | 25,172   | 1,518,147             |
| (財)尾瀬保護財団                  | 545,328      | 35.2%  | 763              | ▲12,935  | 1,655,306             |
| (公財)群馬県暴力追放運動推進センター        | 512,275      | 82.1%  | ▲465             | 2,434    | 655,367               |
| (財)群馬県スポーツ協会               | 502,700      | 68.7%  | ▲18,171          | ▲4,516   | 1,083,682             |
| (社)群馬県林業公社 ※民事再生手続中        | 10,000       | 61.0%  | ▲3,709           | ▲327,625 | 143,335               |
| (財)群馬県公園緑地協会 ※平成24年3月31日解散 | 30,000       | 100.0% | 7,652            | 4,129    | 77,345                |

Section 5.

# 中期財政見通し



群馬デスティネーションキャンペーンポスター  
(2011年)

- 動物ふれあい体験(伊香保グリーン牧場・渋川市)
- だるま絵付け体験(大門屋・高崎市)
- 温泉体験(四万温泉清流の湯・中之条町)
- 野菜収穫体験(レタス畑・昭和村)
- 座禅体験(分福茶釜の茂林寺・館林市)







# 中期財政見通し(一般会計)

## ■ 一定の前提条件の下に推計したもの

(億円、%)

|               | H23年度         |        | H24年度  |       | H25年度  |       | H26年度  |       | H27年度  |       |       |
|---------------|---------------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
|               | 決算額           | 伸び率    | 当初予算額  | 伸び率   | (予想)   | 伸び率   | (予想)   | 伸び率   | (予想)   | 伸び率   |       |
| 歳入            | 県税            | 1,956  | ▲ 0.3  | 1,960 | 0.2    | 1,971 | 0.6    | 2,027 | 2.9    | 2,067 | 2.0   |
|               | 地方消費税清算金      | 383    | ▲ 0.9  | 390   | 1.7    | 398   | 2.1    | 410   | 2.9    | 418   | 2.0   |
|               | 地方譲与税         | 274    | 4.3    | 291   | 6.4    | 277   | ▲ 4.8  | 286   | 3.1    | 292   | 2.1   |
|               | 地方交付税         | 1,419  | 0.6    | 1,389 | ▲ 2.1  | 1,318 | ▲ 5.1  | 1,318 | 0.0    | 1,318 | 0.0   |
|               | 国庫支出金         | 893    | ▲ 10.0 | 734   | ▲ 19.3 | 735   | 0.2    | 737   | 0.3    | 739   | 0.3   |
|               | 県債            | 1,046  | ▲ 15.4 | 988   | ▲ 5.6  | 1,028 | 4.0    | 1,028 | 0.0    | 1,028 | 0.0   |
|               | 財源調整基金繰入金(取崩) | 67     | 皆増     | 201   |        |       |        |       |        |       |       |
|               | その他           | 787    | 6.6    | 702   | ▲ 10.8 | 615   | ▲ 31.8 | 553   | ▲ 10.1 | 527   | ▲ 4.8 |
|               | 歳入合計          | 6,825  | ▲ 2.4  | 6,654 | ▲ 2.5  | 6,343 | ▲ 4.7  | 6,359 | 0.3    | 6,388 | 0.5   |
|               | 歳出            | 人件費    | 2,320  | 0.3   | 2,343  | 1.0   | 2,381  | 1.6   | 2,400  | 0.8   | 2,421 |
| うち職員給与等(退手以外) |               | 2,110  | 0.1    | 2,128 | 0.9    | 2,128 | 0.0    | 2,128 | 0.0    | 2,128 | 0.0   |
| うち退職手当        |               | 210    | 6.6    | 215   | 2.3    | 253   | 17.7   | 272   | 7.5    | 293   | 7.7   |
| 扶助費           |               | 227    | 5.0    | 241   | 6.2    | 254   | 5.0    | 266   | 5.0    | 280   | 5.0   |
| 公債費           |               | 908    | 3.9    | 954   | 5.0    | 998   | 4.7    | 1,046 | 4.8    | 1,112 | 6.3   |
| 県税交付金等        |               | 523    | ▲ 2.1  | 540   | 3.3    | 551   | 2.1    | 567   | 2.9    | 578   | 2.0   |
| 投資的経費         |               | 1,088  | ▲ 7.2  | 1,037 | ▲ 4.6  | 1,041 | 0.3    | 996   | ▲ 4.3  | 973   | ▲ 2.3 |
| その他           |               | 1,664  | ▲ 3.7  | 1,538 | ▲ 7.6  | 1,465 | ▲ 4.7  | 1,450 | ▲ 1.0  | 1,452 | 0.1   |
| 歳出合計          |               | 6,730  | ▲ 2.2  | 6,654 | ▲ 1.1  | 6,690 | 0.5    | 6,726 | 0.5    | 6,816 | 1.3   |
| 差引(要調整額)      |               | 形式収支95 |        |       |        | ▲ 347 |        | ▲ 367 |        | ▲ 428 |       |
| 財源調整基金年度末残高   | 298           |        | 目標300  |       | 目標300  |       | 目標300  |       | 目標300  |       |       |

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります

## 項目別試算の考え方(H25年度以降)

|                   |  |
|-------------------|--|
| 県税・地方消費税清算金・地方譲与税 | ・内閣府「経済財政の中長期試算」(平成24年8月)の経済成長率(ケース1 慎重シナリオ H24:1.3%、H25:1.3%、H26:1.5%)及び総務省「平成25年度地方財政収支の仮試算(概算要求時)」(平成24年9月)を基に推計<br>・消費税率の改正に伴う地方消費税の増収見込は、県・市町村割合等の諸条件が確定していないため、推計には未反映 |
| 地方交付税             | ・総務省「平成25年度地方財政収支の仮試算(概算要求時)」を基に推計   |
| 国庫支出金             | ・歳出の増減にあわせて推計  |
| 県債                | ・下記以外の県債：歳出の増減に合わせて推計<br>・臨時財政対策債：総務省「平成25年度地方財政収支の仮試算(概算要求時)」を基に推計<br>・退職手当債、行政改革推進債、減収補てん債：未計上(各年度の予算編成において、発行可能額の範囲内で検討)  |
| その他の歳入            | ・国の補正予算により創設された基金からの繰入金(事業期間は概ね平成24年度まで)を考慮。平成25年度からは平年度化  |
| 人件費               | ・給与：平成25年度以降は、平成24年4月1日の職員数で所要見込額を推計<br>・退職手当：所要見込額を全額計上   |
| 扶助費               | ・年平均伸び率約5%を基に推計  |
| 投資的経費             | ・公共事業・災害復旧事業については、平成24年度当初予算と同額で推移するものと仮定<br>・それ以外の投資的経費については、個別の計画等に基づき推計   |
| 財源調整基金年度末残高       | ・財源調整基金とは、「財政調整基金」及び「満期一括償還分積立を除いた減債基金」をいう。平成24年度では201億円の取り崩しを予定しているが、経費節減や県税徴収対策、未利用地の売却などの収入増額確保対策に取り組むことにより、決算では取崩額を縮減し、翌年度以降の財源確保に努める                                    |



Section 6.

# 市場公募債発行計画



ググッとぐんま観光キャンペーンポスター  
(2012年)

- 草津温泉(草津町)
- 富岡製糸場(富岡市)
- 焼きまんじゅう(郷土名物)
- ノコギリ屋根工場(桐生市)
- キャニオニング(みなかみ町)





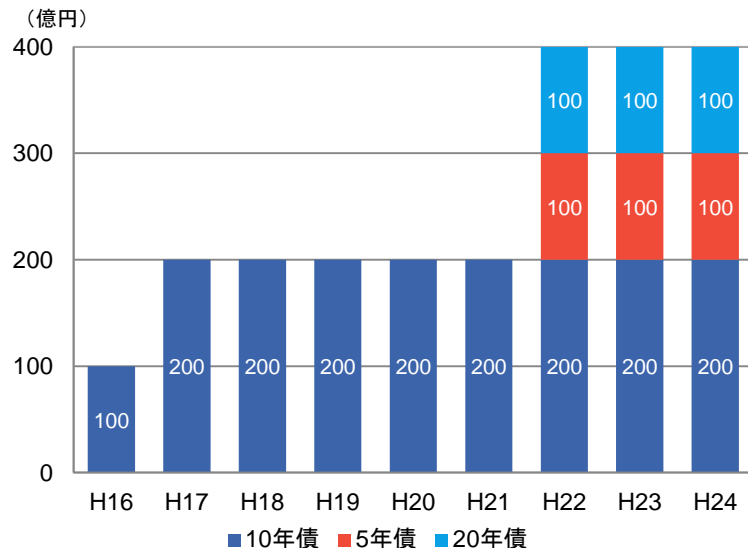
# 平成24年度市場公募債発行計画

平成24年度の市場公募債発行予定額は、400億円(住民参加型を除く)

(億円)

| 区分        | 4月 | 5月 | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|-----------|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 5年債       |    |    |     |    |    |    |     | 100 |     |    |    |    | 100 |
| 10年債      |    |    |     |    |    |    |     | 200 |     |    |    |    | 200 |
| 20年債      |    |    | 100 |    |    |    |     |     |     |    |    |    | 100 |
| 住民参加型(5年) |    |    |     |    |    |    | 20  |     |     |    |    |    | 20  |
| <b>合計</b> |    |    | 100 |    |    |    | 20  | 300 |     |    |    |    | 420 |

## 市場公募債発行額の推移



## 5年債・10年債 引受シンジケート団

| 銀行団         |
|-------------|
| 群馬銀行        |
| みずほコーポレート銀行 |
| みずほ銀行       |
| 三井住友銀行      |
| 東和銀行        |
| 信金中央金庫      |
| <b>6社</b>   |

| 証券団               |
|-------------------|
| みずほ証券             |
| SMBC日興証券          |
| 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 |
| 大和証券              |
| 野村證券              |
| みずほインベスターズ証券      |
| SMBCフレンド証券        |
| ゴールドマン・サックス証券     |
| 東海東京証券            |
| BNPパリバ証券          |
| 岡三証券              |
| しんきん証券            |
| 岩井コスモ証券           |
| 丸三証券              |
| アール・ビー・エス証券会社     |
| パークレイズ証券          |
| メリルリンチ日本証券        |
| <b>17社</b>        |





## 本件に関するお問い合わせ先

### 群馬県総務部財政課県債係

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

|        |   |
|--------|---|
| TEL    | 027-226-2096  |
| FAX    | 027-224-9123  |
| e-mail | marketbond@pref.gunma.lg.jp                                       |
| HPアドレス | <a href="http://www.pref.gunma.jp/">http://www.pref.gunma.jp/</a> |

- 本資料は投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、勧誘、助言するものではありません。
- 本資料に掲載している情報は、修正される場合があります。
- 本資料内のデータは、信頼できるとされる各種データに基づき作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。